



「大館市20歳を祝う会」



8月15日(木)、20歳を祝う会が『ほくしか鹿鳴ホール』で行われ、440人程が参加しました。会場では、スーツや華やかなドレスに身を包んだ参加者たちが、友人や恩師との再会を喜びました。今年の記念写真は、釈迦内、花岡、矢立地区合同で撮影されました。これからも地元を愛する心を忘れずに、大きく羽ばたいてください。

9月1日 第33回大館市スポーツ・レクレーション祭

種 目	会 場
8人制バレーボール	比内体育館
ユニカール	田代体育館
ターゲット・バードゴルフ	あやめの里TBG場



9月1日(日)に開催されるスポ・レク祭に花岡地区からは、8人制バレーボール、ユニカール、ターゲット・バードゴルフに出場します。参加される選手の皆さんには、ケガのないよう、楽しんでもらいたと思います。がんばれ、がんばれ花岡チーム！

サークル交流会のお知らせ

このほど、サークル協議会役員会が行われ、サークル交流会を次の日程で開催いたしますので奮ってご参加くださいますようお願いいたします。申込は、各サークル代表者へ連絡。

日時: 9月26日(木) 9:30 総会 10:00 スカットボール
11:30 交流会(食事) 会費: 1人 600円(弁当、お茶代)

館長雑感

『目の輝き』



この夏、高校野球や水泳のインターハイをテレビで観戦しました。試合のヒーローや優勝者のインタビューを見ていると、いずれも目を輝かせて試合やレースを振り返り、思いのたけを話していました。

あの若人たちを見ていて、映画『スタンド・バイ・ミー』が浮かんできました。あらすじは「行方不明の少年が、30キロ先の森の奥で列車に跳ねられ野ざらしになっているらしく、死体を見つければ有名になり英雄になれる」と言う動機から、少年4人が目を輝かせながら死体探しの旅に出かける。途中、喧嘩もするが、助け合いながら、線路に沿って冒険のような旅を続け、ついには死体を発見するが・・・時を経てある事実に接し、成長した少年の一人が『仲間との友情を感じたあの頃のような友達は、二度とできることはない』と、静かに思い返す。』というものです。

みなさんのまわりでもいつも目がキラキラと輝いている方がいるのではないのでしょうか。どうして人によって目の輝きに違いがあるのかと調べてみますと、潤いよりも「瞳孔」にその理由があるようで、それが広がると目の輝きが増して、キラキラ輝いてみえるそうです。多くの情報を得ようと思ったときに、自然に瞳孔が広がり、その対象は人であったり、物であったり、仕事であったり、趣味であったりと何かに興味を持ち、夢中になったりすると、心が好奇心にあふれて瞳孔がひらき、目が輝くのだそうです。今は渇水状態のわたしの目も、若いころの写真をみると生き生きとしているような気がします。

いくつになっても心を自由に、知的好奇心を持ち続け、目の輝きを保ちたいものです。



花矢図書館から



新着図書

一般書が「あの日、選ばれなかった君へ」「刺し子こぎん刺し刺しゅうのデザイン」「青魚で幸せになれる本」「地雷グリコ」「ゴミの王国」「ほどける骨折り球子」「なぞとき」ほかです。

児童書が「大相撲のひみつ」「エリザベス2世」「生きものたちのスゴ技図鑑何しゃべってるの」「てんく先生は一年生」「泣いちゃうわたしと泣けないあの子」「うちゅういちのたかいたかい」「パンダのおさじとふりがパンダ」ほかです。

開館時間 火～金 9～19時 土・日 9～17時 休館日: 月・祝日

花矢図書館: ☎ 46-1557

